

都立福生高等学校 全日制課程 グランドデザイン

【生徒／学校の現状】

- 素直である。
- 部活動、学校行事に熱心に取り組む。
- 自学自習の習慣に課題がある。
- ポテンシャルを十分に発揮できていない生徒もいる。

【予想される社会の変化】

グローバル社会の発展、更なる価値観の多様化、情報化社会の発展、科学技術の進歩、日本の人口減少、AIの進化等

【教育目標】

「清純」 清純な心身を育て、実践力を豊かにする。

- 清らかで素直な心と体を（愛情をかけて）育み、考えや想いを実際に行動に移す力を十分に作る。

「友愛」 友愛の精神を培い、個性を伸ばす。

- 自分と同じように周りの人を大切にすることを、時間をかけて大切に育み、個人の性質や特徴を伸ばす。

「誠実」 誠実な態度を養い、知性を高める。

- 真心があって偽りがなく真面目な態度をだんだんに作り上げ、物事を知り、考えたり判断したりする能力を高める。

【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】

- 広い視野を持ち、社会の変化への柔軟な対応や多様な人々との共生ができる人間
- 自己の能力・特性を生かして地域社会に貢献し、向上心を持ち続けることができる人間

【育成すべき資質・能力】

- 1 知識・技能の習得（何を理解しているか、何ができるか）「基礎力・応用力」、「協働力」
- 2 思考力・判断力・表現力等の育成（理解していること・できることをどう使うか）「想像力・発想力」、「発信力」
- 3 学びに向かう力・人間性等の汎用（どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか）「自他理解力」、「忍耐力」「向上心」

「視野の拡大」

【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】 ※各校で、「資質・能力」の数や「レベル」の段階数は変更する。

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	目指すべき生徒の将来像
1 知識・技能の習得	基礎力 応用力	基礎的知識・技能を身に付けようと努める。	基礎的知識・技能を習得する。	基礎的知識・技能を習得し、具体的な場面に応用できる。	習得した知識・技能を、具体的な場面に応用し、問題解決できる。	
	協働力	他者と協力しようと努める。	他者と協力し、積極的に問題解決しようとする。	他者と協力し、主体的に問題解決ができる。	他者の長所や特徴を把握し、他者と協力し、主体的に問題解決ができる。	
2 思考力・判断力・表現力等の育成	想像力 発想力	発問に対し、具体的に考えようと努める。また、アイデアを出そうと努める。	事象に対し、予測をすることができる。また、アイデアを1つ以上出すことができる。	事象に対し、多角的に予測をすることができる。また、状況に応じた複数のアイデアを出すことができる。	事象に対し、多角的に予測し、論理的に考えることができる。また、様々なアイデアを持ち、状況に応じて最善なものを考察することができる。	
	発信力	自分の考えをもち、他者に伝えることができる。	自分の考えを、自分なりにわかりやすく他者に伝えることができる。	自分の考えを、相手の立場を踏まえてわかりやすく伝えることができる。	自分の考えなどを、状況に応じ、高い説得力をもって伝えることができる。	
3 学びに向かう力・人間性等の汎用	自他理解力	自分の性格や特性を理解し、他者の性格や特性を理解しようと努める。	自分の性格や特性を理解し、他者の性格や特性を理解できる。	自分を客観視でき、お互いの立場を踏まえて考えることができる。	自分を客観視でき、お互いの立場を踏まえて考え、行動することができる。	
	忍耐力	言われたことは実行しようと努める。	ルールやマナーを守ることができる。	優先順位を明確にし、やるべきことをやることができる。	目標達成のために優先順位を明確にし、粘り強く努力することができる。	
	向上心	目標に向かって努力しようと努める。	目標に向かって努力することができる。	目標に向かって粘り強く努力し、より高い目標を設定することができる。	目標達成後も新たな目標を設定し、継続的に努力することができる。	

